

第3学年 国語科 年間指導計画

担当	川里尚子	教科 目標	国語を適切に正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。	
教科書 副教材、用具		光村図書「国語3年」、新・基礎の学習（新学社）漢字レッスン（浜島書店）つまずかない！文法の学習（新学社）新国語の便覧（新学社）東京都プレ模擬4（学宝社）国語辞典、漢和辞典、習字道具		
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価基準と評価方法	
4月	世界はうつくしいと	○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩を通読する。 ・詩を読み深める。 ・詩の特徴を生かして朗読する。	＜知識・技能＞ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。（ワークシート） ＜主体的に取り組む態度＞ 進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。（音読）	
	握手	○文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えることができる。 ・作品を通読し、設定を捉える。 ・登場人物の人物像を読み取る。 ・登場人物の心情を読み取る。 ・読み深めた感想を交流する。	＜知識・技能＞ 時間・場所など、「現在」と「回想」の部分を読み分けるポイントとなる語句や、登場人物の心情や人物像を表す言葉、比喩表現などに着目している。（ノート・観察） ＜思考・判断・表現＞ 「現在」と「回想」の部分を読み分け、物語の展開のしかたの効果について考えている。（ノート）	
	評価しながら聞く	○話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・ ペットに関する討論会の一部を聞き、メモを取る。 ・ 評価しながら聞く練習をする。	＜知識・技能＞ 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。（聞き取りメモ） ＜思考・判断・表現＞ 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。（聞き取りメモ）	
	学びて時に之を習ふ ——「論語」から	○文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ・「論語」という作品について知る。 ・「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 ・ 日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまると思われる体験や伝聞を伝え合う。	＜知識・技能＞ 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。（ノート・観察） ＜思考・判断・表現＞ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。（ノート・発表） ＜主体的に取り組む態度＞ 人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を	

5 月	情報整理のレッスン 情報の信頼性 作られた「物語」を超えて	・「論語」の中から、自分たちの生活に生かしていきたい言葉を選び、伝え合う。 ○情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。 ・P32 下段の問題について、グループで考えた後、教材文を通読する。 ・さまざまなメディアが伝える情報はすべて編集されていることを理解し、信頼性の確かめ方について確認する。 ○具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。 ・全文を通読し、筆者の問題意識（話題）を捉える。 ・筆者の主張と論理の展開を捉える。 ・筆者の主張と論理の展開を評価する。	生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。（観察・交流） <知識・技能> 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。（ワークシート） <主体的に取り組む態度> 学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。（観察）
6 月	思考のレッスン 具体化・抽象化 説得力のある構成を考えよう スピーチで社会に思いを届ける 資料 リオの伝説のスピーチ 実用的な文章を読もう 報道文を比較し	○具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。 ・P50 の教材文を通読し、具体と抽象の関係で捉えられるものや、具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたについて理解する。 ・P51 の教材文を通読し、具体化と抽象化の程度について理解する。 ○目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・話題を決めて、情報を集める。 ・話の構成を考える。 ・スピーチの会を開く。	<知識・技能> ゴリラの事例と人間社会の話に着目して、具体と抽象の関係を理解している。（ノート） <思考・判断・表現> 文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。（ノート・発表） <主体的に取り組む態度> 進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。（ノート・観察） <知識・技能> 具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたや、抽象と具体の程度を捉えながら読んだり書いたりしている。（ノート） <主体的に取り組む態度> 具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。（観察） <知識・技能> 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。（スピーチ） <思考・判断・表現> 話す目的や相手を明確にし、相手の立場に立って、伝える必要がある情報を選んでいく。（スピーチ原稿） <主体的に取り組む態度> 相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。（スピーチ・観察）

7月	て読もう 俳句の可能性 俳句を味わう 俳句を作って楽しもう	○文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。 ・社会生活の中で触れたことのある実用的な文章を挙げる。 ・子供用のパンフレットに見られる工夫を発表する。 ・傍線部について、小学校3年生のみどりさんにわかるように説明する。 ・木村さん役と家族役に分かれ、傍線を引いた情報について交代で説明する。 ・P64～67の報道文 A・B を通読し、P68「やってみよう」に取り組む。 ○表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。 ・情景を想像しながら、それぞれの俳句を朗読する。 ・本文を読み、俳句についてまとめる。 ・P75「俳句を作って楽しもう」に取り組む。	<知識・技能> 実用的な文章の資料ごとに、情報の発信者・発信時・発信目的を確認している。 (観察・ワークシート) <思考・判断・表現> 事実や事例の選び方、取り上げ方や語句の選び方に着目して文章を読み、書き手の思惑や意図について考えている。 (ワークシート) <主体的に取り組む態度> 積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。(ワークシート・観察)
9月	読書を楽しむ 「私の一冊」を探しにいこう 羊と鋼の森 読書案内 本の世界を広げよう 読書コラム ためになるってどんなこと？ 挨拶 ——原爆の写真によせて	○言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。 ・教科書本文を通読し、本のさまざまな探し方について知る。 ・学校図書館やインターネットを活用するなど、探し方を工夫して、興味がもてそうな本を探す。 ・見つけた本を夏休みに読み、書評やポップを書く。 ○詩の構成や表現のしかたについて評価することができる。 ・作品を通読し、当時の時代背景に	<知識・技能> 俳句の形式とその特徴について理解し、俳句を創作している。(作品・ワークシート) <思考・判断・表現> 自分の思いや考えがわかりやすく伝えるように、語句や表現を工夫して俳句を創作している。(作品・ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。(観察・ワークシート) <知識・技能> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。(観察・作品) <知識・技能> 比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の

9 月	故郷 聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る [推敲]論理の展開を整える	について確認する。 ・「顔」という表現を捉える。 ・表現の効果を評価する。 ・作者は、この詩の中で、どのようなことを考え、伝えようとしたのか、現代社会の状況と重ね合わせながら、自分の意見を述べる。 ○文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ・作品を通読し、作品の設定を捉える。 ・場面や登場人物の設定に着目して読み取る。 ・読み深めたことを踏まえ、作品のもつ特性や価値について批評する。 ○話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 1 対談の準備をする。 2 対談を行う。 ○目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えることができる。 1 P116 上段の文章を通読し、下段の課題に取り組む。 ・P116 下段「上達のポイント」を参考にする。 2 学習を振り返る。 ・どのような点を意識して、意見文	中での意味を考えている。(ノート) <思考・判断・表現> 詩に用いられている比喻や象徴的な表現の効果について自分の考えをまとめている。(ノート・発表) <主体的に取り組む態度> 詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。(観察・発表・ノート) <知識・技能> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(ノート) <思考・判断・表現> 「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。(ノート・発表) <主体的に取り組む態度> 粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。(ノート) <知識・技能> 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(ワークシート・発表) <思考・判断・表現> 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。(ワークシート・発表) <知識・技能> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(ワークシート) <思考・判断・表現> 課題に沿って文章を推敲し、論理の展開を整えている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 目的や意図に応じた表現になっている
10 月	人工知能との未来		

11月	人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く [議論]話し合いを効果的に進める 合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く 音読を楽しもう 初恋 和歌の世界 音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序 君待つと	を推敲したか。 ○論説の文章を比較して読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。 ・文章の要旨を捉える。 ・文章の比較を基にグループで討論し、考えを広げる。 ・自分の考えを文章にまとめる。 ○文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。 ・批評文について知り、題材を選ぶ。 ・観点を決めて分析する。 ・構成を考える。 ・推敲して仕上げる。 ○進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。 ・合意形成の重要性を知り、課題を見つけ、議題を決める。 ・グループで具体的な提案を考える。 ・全体会議を開く ○詩の構成や展開、表現のしかたについて評価することができる。 ・言葉の響きやリズムを味わいながら「初恋」を朗読する。 ・語句の意味や表現に込められた作者の思いを読み取り、感じたことを発表し合う。	かを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。(観察・ワークシート) <知識・技能> 自分の知識や経験と比べ、筆者の意見や根拠に納得できるかどうか検討している。(ノート・観察) <思考・判断・表現> 自分の立場を明確にし、根拠となる事実を引用するなどして、自分の意見を書いている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。(観察・ノート) <思考・判断・表現> 自分の意見を支える根拠となる資料を引用するなどして構成を考え、批評文を書いている。(作文) <主体的に取り組む態度> 粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。(観察・作文) <知識・技能> 複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめている。(話し合い) <思考・判断・表現> 進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(話し合い) <主体的に取り組む態度> 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。(観察) <知識・技能> 言葉の響きやリズムを味わいながら朗読している。(音読) <思考・判断・表現> 文語定型詩の構成や場面の展開に注意して、表現された情景や心情を想像している。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べた
-----	--	---	--

	——万葉・古今・新古今	○歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。 ・「和歌の世界」を読む。 ・「古今和歌集 仮名序」冒頭部分を朗読し、作者の思いを想像する。 ・和歌を声に出して読む。 ・和歌の世界を味わう。 ・心に響いた和歌を一首選び、鑑賞文を書き、現代詩にする。 ・	りしようとしている。(音読・発表) <知識・技能> 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(ワークシート) <思考・判断・表現> 心情や情景、和歌の表現方法などについて自分の考えをもっている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。(観察・ワークシート)
12月	夏草 ——「おくのほそ道」から 〔書く〕古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう	○長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。 ・作品を朗読する。 ・芭蕉のものの見方や感じ方を読み取る。 ・心に響く俳句について発表する。 ・古典の言葉を引用し、メッセージを贈る。 ・文章を友達と読み合い、学習を振り返る。	<知識・技能> 古典の言葉を引用して鑑賞文やメッセージを書いている。(ワークシート) <思考・判断・表現> 自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選び、相手の状況を踏まえて構成を工夫してメッセージを書いている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。(観察・ワークシート)
	誰かの代わりに	○文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ・筆者の考えを確認しながら全文を通読する。 ・筆者の考え方について話し合う。 ・自分の考えをまとめる。 ・社会や人間に対する筆者の考えと自分の考えを比較し、共通点と相違点を述べる。	<思考・判断・表現> 文章を批判的に読み、友達と意見を交換しながら、筆者の考えについて自分の考えをまとめている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて議論したり文章にまとめたりしようとしている。(観察・ノート)
1月	情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く	○論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。 ・グラフから情報を客観的に読み取り、自分なりの問いを立てて分析する。 ・構成や内容を考えて小論文を書き、助言し合う。 ・資料から読み取ったことを基に、	<知識・技能> 具体的な情報を基に、着眼点を決めて分析し、自分の考えをまとめている。(作文) <思考・判断・表現> 資料から読み取ったことと考えとの関連などについて、改善点を助言し合って推敲している。(交流・作文) <主体的に取り組む態度>

	温かいスープ	説得力のある論理展開を実現できるよう、助言を踏まえてどこをどのように推敲したか。 ○自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。 ・時代背景や筆者の置かれた状況を捉えながら全文を通読する。 ・筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。 ・国際性について自分の考えをもつ。 ・筆者の考える「国際性」の基本とは何かを捉え、それについて自分の考えをもつ。	論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。(観察・作文) <知識・技能> 文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。(ノート・交流) <思考・判断・表現> 自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。(ノート・交流)
2月	わたしを束ねないで	○詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 ・朗読を通して、詩のもつイメージを捉える。 ・作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。	<知識・技能> 言葉の使われ方や表現の特色に気をつけながら詩を朗読している。(音読) <思考・判断・表現> 詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方について考えている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。(ワークシート)
3月	三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	○場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 ・三年間の学びを振り返り、冊子のテーマを決める。 ・冊子の構成を考える。 ・冊子を作る。 ・発表会を開く。 ・三年間の学習を振り返り、友達と作品を読み合ったり、発表を聞き合ったりする中で、自分の考えを深める。	<知識・技能> 目的や相手を意識して言葉を選び、冊子をまとめている。(ワークシート) <思考・判断・表現> 自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考えて冊子を作っている。(作品) <主体的に取り組む態度> 粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。(交流・ワークシート)

学習を振り返ろう	○表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。 1 P225の小説を読み、学習課題に取り組む。 2 P228の説明文を読み、学習課題に取り組む。 3 P229のスピーチ原稿を読み、学習課題に取り組む。 4 P230の図表を用いて、学習課題に取り組む。	<知識・技能> 目的に応じて情報を収集・整理して相手にわかるように説明している。(発表) <思考・判断・表現> 本文から根拠となる部分を挙げて、客観的に自分の考えを書いている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。(観察・ワークシート)
----------	---	---

第3学年 国語科書写 年間指導計画

1学期	硬筆	正しい筆使いを確かめる。 漢字と平仮名を調和させる。 掲示物をつくる。	整った字を正しく書くことができたか。 漢字と平仮名が調和していたか。
2学期	毛筆		
3学期	毛筆と硬筆	行書の書き方を理解する。 手紙を書く。	整った字を書くことができたか。

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	- 定期考査 - 漢字テスト - 小テスト - 聞き取りテスト - 話し合い活動 - 発表 - 作文 - 授業やワークシート等への取り組み状況 - 書写（硬筆、毛筆）	- 定期考査 - 小テスト - 聞き取りテスト - 話し合い活動 - 発表 - 作文 - 作品 - 授業やワークシート等への取り組み状況	- 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりするために粘り強く取り組もうとしている。 - 学習目標や課題を捉え、既習の知識、技能を生かし、思考、判断、表現を行おうとしている。 (定期テスト、小テスト、授業やワークシートへの取り組み)
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- ・一時間一時間の授業を大切にしましょう。
- ・授業の内容をノートにまとめて書きましょう。(必要に応じてメモをとる力を付けましょう。)
- ・定期的な漢字のテストにしっかり取り組みましょう。
- ・教科書と副教材(級別漢字レッスン・新・基礎の学習・国語便覧・文法の学習・プリント類などを忘れないようにしましょう。)
- ・授業ではよく聞き、よく考え、積極的に発言をし、分からないことは質問しましょう。
- ・グループでの話し合い活動に積極的に取り組み、学習を深めましょう。
- ・自分の考えや意見がよく相手に伝わるように工夫して発表する力を身に付けましょう。
- ・ワークやワークシートなど、提出物はきちんとやって提出しましょう。これらは大切な自分の記録になります。丁寧に書き、あとから読んで学んだことがわかるものを作りましょう。
- ・意味のわからない語句はまめに辞書をひいて、覚えましょう。
- ・さまざまな分野の本を読み、自分の世界を広げ、深めていきましょう。

第3学年 社会科 年間指導計画

担当	榎本 田上	教科 目標	三年間のまとめとして、現代社会を多面的・多角的に学ぶ活動を通して、持続可能な社会を視野に入れ、社会のさまざまな課題を主体的に追求し、国際社会で平和で民主的な社会を形成する公民としての資質・能力を育成する。	
教科書 副教材、用具		帝国書院 歴史教科書 公民教科書		
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
通年	歴史 近現代の 歴史	近現代の歴史を学び、公民学習の基礎をつくる。 ア 開国と近代日本 イ 二度の世界大戦と日本 ウ 現代の日本と私たち	＜知識・技能＞ 近現代の歴史の流れを身に付けている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜思考・判断・表現＞人権や経済に着目し近現代の歴史を考えている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜主体的に取り組む態度＞ 近現代の歴史がのこした課題を主体的に追及しようとしている。（ノート・提出課題）	
4月 5月	公民 現代社会 と私たち	伝統社会と比べた現代社会の特色や変化・課題を学ぶ。 ア 現代社会の特色と私たち イ 私たちの生活と文化 ウ 現代社会の見方や考え方	＜知識・技能＞ 現代社会の特色や変化・課題を身に付けている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜思考・判断・表現＞ 現代社会の特色を、伝統社会と比較して考えている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜主体的に取り組む態度＞ 現代社会の課題を主体的に追及しようとしている。（ノート・提出課題）	
6月 7月	公民 個人の尊 重と日本国憲法	人間の尊重を、人権を中心に考え、憲法と法の意義を理解する。 ア 人権と日本国憲法 イ 人権と共生社会 ウ これからの人権保障	＜知識・技能＞ 憲法や法を人権の視点から身に付けている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜思考・判断・表現＞ 憲法・法・人権を、人間の尊重の観点から考えている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜主体的に取り組む態度＞ 憲法・法・人権の課題を主体的に追求しようとしている。（ノート・提出課題）	
9月 10月	公民 現代の民 主政治と社会	国の民主政治のしくみと三権、地方自治体の役割を学ぶ。 ア 現代の民主政治 イ 国の政治のしくみ ウ 地方自治と私たち	＜知識・技能＞ わが国の民主政治のしくみを身に付けている。（小テスト・定期テスト・提出課題） ＜思考・判断・表現＞ わが国の民主政治のしくみを国民の政	

11月 12月 1月	公民 私たちの暮らしと経済	私たちの生活の背景にある経済のしくみを理解し、消費者や労働者としての権利を学ぶ。 ア 消費生活と市場経済 イ 生産と労働 ウ 市場経済のしくみと金融 エ 財政と国民の福祉 オ これからの経済と社会	治参加の視点から考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜主体的に取り組む態度＞ わが国の民主政治の問題点や課題を主体的に追求しようとしている。(提出課題・ノート) ＜知識・技能＞ 経済のしくみを生活に結びつけて身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜思考・判断・表現＞ 経済のしくみを消費者や労働者の権利の視点から考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜主体的に取り組む態度＞ 経済のもたらす問題点や課題を主体的に追求しようとしている。(提出課題・ノート)
2月 3月	公民 地球社会と私たち	世界平和と人類の福祉の視点から、国際協力のしくみと地球的な課題を学ぶ。 ア 国際社会のしくみ イ さまざまな国際問題 ウ これからの地球社会と日本	＜知識・技能＞ 国際協力のしくみと地球的な課題を身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜思考・判断・表現＞ 国際社会におけるわが国の課題を考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜主体的に取り組む態度＞ 国際社会の問題点や課題を主体的に追求しようとしている。(提出課題・ノート)

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	定期テスト 授業への取り組み (発言・提出課題・ノート) 長期休業中の提出課題	定期テスト 授業への取り組み (発言・提出課題・ノート) 長期休業中の提出課題	授業への取り組み (発言・提出課題・ノート) 長期休業中の提出課題
比率	1／3	1／3	1／3

学習のアドバイス

◎授業：毎時の授業を大切に、集中して説明を聞きましょう。自分から楽しく積極的に発言や作業をしましょう！ ◎ワークシート：「自分の考えを、自分の言葉で説明することができる」をテーマに、楽しく話し合い活動に参加してください！ ◎ノート：板書は、きちんと写しましょう。先生の話した内容を書き留めるなど、自分のオリジナルノートを作りましょう！ ◎課題：様々な資料を使って、丁寧に課題に取り組みましょう。提出期限（日時）は、必ず厳守です！ ◎定期テスト：評価の観点に応じた問題を出題します。教科書・ノートなどから出題し、時事問題も出題します。普段から、ワーク等で問題を解いておくとういでしょう。また、ニュースなどをチェックし、社会の出来事に関心を持ちましょう！
--

第 3 学年 数学 科 年間指導計画

担当	中藁野崎	教科 目標	数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的な思考力・判断力・表現力を育むとともに、数学の良さを知り、数学と実社会との関連についての理解を深め、数学を主体的に生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を評価・改善しようとしたりする。	
教科書 副教材、用具		「新しい数学3」（東京書籍）、数学の学習（明治図書） 三角定規、定規、コンパス、分度器、電卓、タブレット		
数学Ⅰ 中藁担当分				
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4	1章 文字式を使って説明しよう [多項式] 19時間	①単項式・多項式の乗除の計算をすること。	＜知識・技能＞ ・単項式と多項式の乗除の計算をすることが出来る。（定期考査・小テスト）	
5		②一次式の乗法および乗法公式を用いて展開・因数分解をすること。	＜思考・判断・表現＞ 文字を用いた式を活用して数量および数量の関係をとらえ説明する方法について考えている。（定期考査・小テスト・レポート）	
6		③すでに学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現すること。	＜主体的に取り組む態度＞ 式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。（ノート・ワーク・レポート）	
7	2章 数の世界をさらにひろげよう [平方根] 16時間	①数の平方根の必要性和意味を理解し、簡単な式の計算をする。	＜知識・技能＞ ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。（定期考査・小テスト）	
9		②数の平方根を含む式の計算方法を考察・表現し、具体的な場面で活用すること。	＜思考・判断・表現＞ ・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて平方根をふくむ式の計算方法を考えている。（定期考査・小テスト・レポート） ＜主体的に取り組む態度＞ ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている（ノート・ワーク・レポート）	
10	3章 方程式を利用して問題を解決しよう [2次方程式] 15時間	①因数分解したり平方の形に変形したり解の公式を用いたりして二次方程式を解く。 ②因数分解や平方根の考えを基にして二次方程式を解く方法を考察し、表現する。	＜知識・技能＞ ・因数分解したり平方の形に変形したり解の公式を用いたりして二次方程式を解くことが出来る。（定期考査・小テスト） ＜思考・判断・表現＞ ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを考えている。（定期考査・小テスト・レポート） ＜主体的に取り組む態度＞ ・2次方程式の必要性和意味を考えようとしている。（ノート・ワーク・レポート）	

	4 章 関数の世界 をひろげよう [関数 $y = ax^2$] 17 時間	①事象の中には $y = ax^2$ としてとらえられるものがあることを知り、関数関係があることを理解すること。 ②関数 $y = ax^2$ として捉えられる二つの数量について変化や対応の特徴を見出し、表・式・グラフを相互に関連付けて考察し、表現する。	＜知識・技能＞ 関数 $y = ax^2$ を表・式・グラフを用いて表現したり処理したりすることが出来る。(定期考査・小テスト) ＜思考・判断・表現＞ 関数 $y = ax^2$ を用いて具体的な事象について考えている。(定期考査・小テスト・レポート) ＜主体的に取り組む態度＞ 関数 $y = ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(ノート・ワーク・レポート)
11			
12	5 章 形に着目して図形の性質を調べよう [相似な図形] 23 時間	①基本的な立体の相似の意味および相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解すること。 ②三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめ、具体的な場面で活用すること。	＜知識・技能＞ ・平面図形の相似の意味および相似条件について理解し、相似比や面積比、体積比の関係について理解している。(定期考査・小テスト) ＜思考・判断・表現＞ 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に考えている。(定期考査・小テスト・レポート) ＜主体的に取り組む態度＞ 相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ノート・ワーク・レポート)
1			
2	3 年間の総復習 問題演習	1 年次から 3 年次までの実践的な問題演習を実施し、実力を高める。	
3	15 時間		

数学Ⅱ 野崎担当分			
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4 5	8章 集団全体の傾向を推測しよう [標本調査] 6時間	①標本調査の必要性和意味を理解しコンピュータなどの情報手段を用いることで無作為に標本を取り出し、整理する。 ②標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること。 ③簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し、判断すること。	<知識・技能> コンピュータなどの情報手段を用いて無作為に標本を取り出し、整理することが出来る。(ノート・小テスト) <思考・判断・表現> 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現する方法を考える。(ノート・小テスト) <主体的に取り組む態度> 標本調査の必要性和意味を考えようとしている。(ノート・ワーク)
6 7 9	6章 円の性質を見つけて証明しよう [円] 10時間	①円周角と中心角の関係を意味を理解し、それが証明できることを知る。 ②円周角と中心角の関係を見出し、具体的な場面で活用すること。	<知識・技能> 円周角と中心角の関係を意味を理解し、それが証明できることを知っている。(定期考査・小テスト) <思考・判断・表現> 円周角と中心角の関係を見出し、具体的な場面での活用法を考えている。(定期考査・小テスト) <主体的に取り組む態度> 円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(ノート・ワーク)
10 11 12	7章 三平方の定理を活用しよう [三平方の定理] 13時間	①三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知る。 ②三平方の意味を見出し、具体的な場面で活用すること。	<知識・技能> 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることが出来る。(定期考査・小テスト) <思考・判断・表現> 三平方の定理を見出し、が説的な場面での活用法を考えている。(定期考査・小テスト) <主体的に取り組む態度> 三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(ノート・ワーク)
1 2 3	3年間の総復習 問題演習 6時間	1年次から3年次までの実践的な問題演習を実施し、実力を高める。	

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・ 定期考査 ・ 小テスト 等	・ 定期考査 ・ 小テスト ・ 課題への取り組み方 等	・ 授業中の取り組み ・ ワーク、ノート、課題などの取り組み ・ 自己評価・ふりかえり・まとめ 等
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

☆ 一番大事なのは授業中の集中と理解です。次に、分からないことをそのままにしないで友達や先生にたくさん質問することです。「継続は力なり」なので、授業のあった日は必ず復習して、教科書、ワーク、プリントなど教材を使って、根気よく、粘り強く取り組んでください。地道にコツコツ頑張る人が必ず力を伸ばします。

☆ 定期考査の得点を気にすることは当然ですが、授業で理解したことを確認するのがテストであり、また普段の授業も成績に入っていることを忘れずに。

☆ 定期考査では、授業でどれだけ話を聞いて頑張っているかが分かるような問題を出題します。また、授業で学んだことを利用して考える問題では、相手に伝わるように記述できるようにしていきます。

【評価】主体的に学習に取り組む態度は次のポイントを押さえます。

- ・ レポート課題は、各章ごとに出します。自分なりのまとめやその章で気になったことなどを自分の言葉でまとめるようにしましょう。
- ・ ノートは、必ず各授業の終わりにその日に学んだことを自分の言葉で書くようにしましょう。また、黒板を写すだけのノートではなく、メモや自分なりのまとめなどを書くように心がけましょう。

第3学年 理科 年間指導計画

担当	篠宮 八木	教科 目標	(1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
教科書 副教材、用具		新しい科学（東京書籍）、ジャストスタディ（あかつき） 理科の完全学習（正進社）、東京都ブレ模擬4（学宝社）、フラットファイル	
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4 5 6	化学変化とイオン	・水溶液とイオン ・酸、アルカリとイオン ・化学変化と電池	<知識・技能> 化学変化におけるイオンに着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 （ワークシート、小テスト、定期考査等） <思考・判断・表現> 化学変化におけるイオンについての問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。（ワークシート、小テスト、ノート、定期考査等） <主体的に取り組む態度> 化学変化におけるイオンの観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。（ワークシート、ノート等）
7 9 10	運動とエネルギー	・物体の運動 ・力のはたらき方 ・エネルギーと仕事	<知識・技能> 運動とエネルギーに着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。（ワークシート、小テスト、定期考査等） <思考・判断・表現> 運動とエネルギーに関わる現象についての問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。（ワークシート、小テスト、ノート、定期考査等） <主体的に取り組む態度> 運動とエネルギーに関わる現象の観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。（ワークシート、ノート等）
11 12 1	生命の連続性	・生物の成長と生殖 ・遺伝の規則性と遺伝子 ・生物の多様性と進化	<知識・技能> 生物の成長と進化に着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。（ワークシート、小テスト、定期考査） <思考・判断・表現> 生物の成長と進化の観察、実験などを通して、共通点や相違点を見いだすとともに分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 （ワークシート、小テスト、ノート、定期考査等） <主体的に取り組む態度> 生物の成長と進化の観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。（ワークシート、ノート等）
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2・3	地球と宇宙	・地球の運動と天体の動き ・月と金星の見え方 ・宇宙の広がり	<知識・技能> 天体の動きに着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 （ワークシート、小テスト、定期考査等） <思考・判断・表現> 天体の動きの観察、実験などを通して、共通点や相違点を見いだすとともに分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 （ワークシート、小テスト、ノート、定期考査等） <主体的に取り組む態度> 天体の動きの観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。（ワークシート、ノート等）

2 3	地球と私たちの未来のために	・自然のなかの生物 ・自然環境の調査と保全 ・科学技術と人間 ・持続可能な社会をつくるために	<知識・技能> 自然環境や科学技術に着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 (ワークシート、小テスト、定期考査等) <思考・判断・表現> 自然環境や科学技術についての観察、実験などを通して、共通点や相違点を見いだすとともに分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 (ワークシート、小テスト、ノート、定期考査等) <主体的に取り組む態度> 自然環境や科学技術の観察、実験に進んでかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 (ワークシート、ノート等)
--------	---------------	---	--

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・実験・観察・実習の取り組みの様子 ・ワークシートの記入状況 ・授業の取り組みの様子 ・定期考査 ・ワークシート、プリント ・小テスト	・定期考査 ・ワークシートの記入状況 ・実験プリントの考察への取り組みの様子 ・ノートの思考課題への取り組みの様子 ・小テスト	・授業の取り組みの様子 ・授業中の発言 ・ノートの記入状況 ・ワークシートの記入状況 ・ワークの記入状況
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- ・理科では、授業中の「今そのとき」が大切です。その時に考えるべきことを考え、取り組むべきことに取り組み、頭と手を十分はたらかせてください。
- ・観察、実験、実習にはすすんで取り組みましょう。準備から後片付けまで、班で分担し、協力して行いましょう。
- ・観察、実験、実習、実験報告書の取り組みは、学習を進める上でとても重要です。実験の目的やまとめの方法などがあらかじめ提示した基準に達することができているかを見ています。
- ・プリント、ノートやワークなどの提出物は必ず期限を守って提出しましょう。そのためには提出期限を目標にして復習を進めることが必要です。普段から少しずつ時間を見つけて復習しましょう。
- ・ワークの評価は、「学習してあるか」の他に「自分の力で時間をかけて学習しているか」「ワークを復習に活用しているか」「計画的に復習しているか」なども見えています。
- ・定期考査に向けてしっかりと準備をしておきましょう。重要語句は漢字で書けるようにしておくこと。授業の内容は問題集を通して、理解できているか確認をしましょう。疑問やわからないところがあったら、自分で調べたり質問したりして解決しましょう。
- ・忘れものをしないように気を付けること。忘れものをすると十分に学習に取り組むことができません。
- ・プリントはていねいにきちんと書くようにしましょう。また、欠席などで受けられなかった授業の内容は忘れずに早めに補充をしておきましょう。

第3学年 音楽科 年間指導計画

担当	柏倉かほる	教科 目標	音楽の学習や活動を通して、生活を明るく豊かなものにし、音楽を愛好する心を養う。
教科書 副教材、用具		中学生の音楽3（教育芸術社） 音楽のおくりもの中学器楽（教育出版） コーラスフレンズ（教育芸術社）、アルトリコーダー、箏	
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4	花	・歌詞の内容と旋律や強弱との関わりを理解し、表現を工夫して重唱する。 ・日本語の美しい響きを大切にしながら、発音に気を付けて歌う。 ・中世後期からルネサンスの音楽史の流れを理解する。	・「花」…音程・発音【知識・技能】、発声・曲想【思考・判断・表現】→実技テスト ・「花」ワークシート【思考・判断・表現】【学習に向かう態度】
5	西洋音楽史 MyVoice 花の街	・豊かな歌声で、気持ちを込めて歌う。 ・詩にこめられた思いが、旋律や強弱にどのように生かされているかを感じ取り、曲にふさわしい表現を工夫する。	・西洋音楽史【知識】→定期考査 ・「花の街」ワークシート【学習に向かう態度】
6	西洋音楽史 （鑑賞1） 大地讃頌 or	・バロックの音楽の特徴を理解する。 ・和声進行の美しさを感じ取る。 ・パートの役割を理解し、正しい音程で歌う。	・アルトリコーダー…重奏チェック【技能】 ・鑑賞のシート【思考・判断・表現】 ・歌唱のワークシート【学習に向かう態度】
7	ジェリコの戦い （混声四部合唱） アルトリコーダー アンサンブル 威風堂々	・混声四部の重厚な響きを、豊かな発声で作上げる。 ・曲想と音楽の構造との関わりを理解し、サミングや息のコントロールなどの技能を身につけて、表現を工夫する。	
9	帰れソレントへ	・短調と長調の違いを感じ取り、速度や強弱に気を付けながら、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。 ・ナポリの情熱的な音楽を感受する。	
10	西洋音楽史 （鑑賞2） 合唱コンクールの自由曲 （混声三～四部合唱）	・古典派の音楽の特徴について理解を深める。 ・形式美を重視した音楽を感じ取る。 ・パートの役割を理解し、詞の内容を考えながら正しい音程で表現を工夫して歌い合わせる。 ・混声合唱の重厚な響きを生かしながら、互いの声や伴奏をよく聴いて歌う。	・西洋音楽史【知識】→定期考査 ・混声四部合唱曲「ジェリコの戦い」or「大地讃頌」…音程・発音【知識・技能】、発声・曲想【思考・判断・表現】→実技テスト、審査 ・西洋音楽史【知識】→定期考査 ・鑑賞のシート【思考・判断・表現】
11	西洋音楽史 （鑑賞3） Let It Be	・曲の作者のメッセージ性を理解して、深い合唱表現を工夫する。 ・ロマン派の音楽の特徴を理解する。 ・自由で美しい個人主義の音楽を感じ取る。 ・英語の語感を生かした旋律やリズムに注目しながら、表現を工夫して歌う。	・歌唱シート【学習に向かう態度】 ・能の鑑賞のワークシート【思考・判断・表現】 ・箏…運指・姿勢【知識・技能】、音・旋律線【思考・判断・表現】→実技テスト
12	西洋音楽史 （鑑賞4） 能「敦盛」 （鑑賞5）	・国民楽派の国籍性のある音楽について学習し、国柄の表れを感得する。 ・能に親しみ、その音楽のよさや美しさを感じ取る。	・箏…運指・姿勢【知識・技能】、音・旋律線【思考・判断・表現】→実技テスト
1	箏の学習 （創作）	・奏法の学習、平調子を中心とした楽曲を演奏し、箏の音色を生かして合奏をする。 ・平調子の短い曲を創作する。	

2	西洋音楽史 ボレロ (鑑賞6)	・近代印象派の音楽を聴き、絵画的な特徴を感じ取る。 ・曲全体を通して繰り返されるリズムと2つの旋律に注目しながら聴く。	・鑑賞のシート【思考・判断・表現】 ・西洋音楽史【知識】→定期考査
3	旅立ちの日に ポピュラー音楽 音楽を楽しむためのルール	・中学生生活を振り返りながら、歌詞の内容に注目して、心を込めて合唱する。 ・ジャンルをつかみ、洋楽、邦楽を楽しみながら聴く。 ・著作権について理解し、これからの音楽活動を楽しむ。	・著作権について気付いたことの表記【思考・判断・表現】→ワークシート

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・実技テスト ・定期考査 ・授業内小テスト	・実技テスト ・定期考査 ・ワークシート ・授業内小テスト	・ワークシートへの記入内容 ・提出物の状況 ・音楽活動に取り組む態度（観察） ・自己評価の記入内容
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

自己表現の一環として、音楽活動があることを理解してください。最上級生としての姿を、行事で見せることを期待します。授業にのぞむとき、次のことに注意してください。

- 1 いろいろな音楽の活動に、意欲的に取り組んでください。「めんどろ」と思わずに、「とにかくやってみる」という気持ちでお願いします。
- 2 実技の方法、知識について、分からない、理解しづらいと感じたときは、質問をしてください。前進するためには、そこで立ち止まらない状態をつくることです。
- 3 授業で使用する物を常備しておきましょう。今までと同じように、音楽バッグに一式そろえて保管しておくといいです。バッグの中には、
 - ① 中学生の音楽2・3下
 - ② 音楽のおくりもの中学生器楽
 - ③ アルトリコーダー
 - ④ コーラスフレンズ
 - ⑤ A4版ファイル
 です。

授業が始まる前に、①～⑤がバッグに入っているかを確認してください。特に、プリント類は、提出を伴うことが多いので、紛失しないようにファイルにしっかり入れておきましょう。

第 3 学年 美術科 年間指導計画

担当	浜谷佳菜	教科 目標	(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3)楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。	
教科書 副教材、用具		教科書 資料集 用具	美術 2・3（光村図書） 美術資料（秀学社） クロッキー帳、ポスターカラー、タブレット、鉛筆、篆刻セット	
月	題材名 教材名	題材のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4	オリエンテーション	○美術についての理解を深める ・持ち物、授業の受け方、評価	<知識・技能> モチーフの素材や特徴、個有色、立体感などを表現するために、鉛筆の濃淡・タッチ・ぼかしなどの技法を適切に用いることができる。 <思考・判断・表現> 自らの想いを込めることができるモチーフを主題として設定することができる。また、モチーフの特徴や魅力を表現するために構図を工夫することができる。 <主体的に取り組む態度> 自らの制作意図を表すために試行錯誤し、粘り強く取り組むことができる。また、他者の作品の良さや工夫を感じ取ろうとしている。	
5	わたしの相棒	○愛着のあるモチーフを用いてデッサンをすることで、対象を通して自分自身と向き合い、表現の幅を広げる。他者の作品を鑑賞し、多様な表現方法から作者の意図を感じ取る。		
6		・グレースケールの復習 ・様々な鉛筆表現 ・形のとらえ方、陰影のつけ方		
7				
9	京都・奈良で仏像を味わおう！	○様々な仏像を比較・鑑賞することで時代ごとに異なる多様な表現方法を知るとともに、造形的な美しさを感じ取り味わう。 ・仏像のなりたち ・仏像の種類と技法 ・京都・奈良で鑑賞できる仏像	<知識・技能> 仏像の種類や技法の違い、宗教・歴史的な背景についての知識を身に付けることができる。 <主体的に取り組む態度> 仏像の形や色彩、材料などの特徴や印象、本質的なよさや美しさに関心を持ち、主体的に感じ取ろうとしている。	
10	自分だけの	○自分らしさというテーマや使用目的から印面や持ち手のデザインを考	<知識・技能> 篆刻について理解を深め、石の特徴や使用目的からデザインを考え、用具を	

1 1	“印”をつくろう	えたり、石を使った作品を鑑賞したりすることで石の良さや他者の作品の表現の工夫を感じ取る。 ・篆刻づくり	選択して制作することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 自分らしさというテーマからデザインを考えて、石の特徴をから表現の工夫を考えて制作している。 ＜主体的に取り組む態度＞ 自分らしさについて考えたり、より美しくするために制作の工夫を考えたり、他者の作品から良さや工夫を感じ取っている。
1 2			
1			
2			
3			

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・作品 ・ワークシート ・作業の様子 ・定期考査	・作品 ・ワークシート ・スライド（振り返り） ・作業の様子 ・定期考査	・ワークシート ・スライド（振り返り） ・提出物の状況 ・授業に取り組む態度 ・定期考査
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

「知識・技能」

・中学校の美術では楽しく創作活動に取り組むだけではなく、美術的な知識や表現方法を学びます。そういった知識や技能が身についているかを定期考査や作業の様子、出来上がった作品から評価をします。定期考査も作品制作もどちらも一生懸命に取り組みましょう。

「思考・判断・表現」

・制作中の作品や、自分の考えを記入するワークシートの内容から、作品制作の中で自分なりの考えをもち、工夫をこらすことができているかを評価します。また、定期考査でも美術的な考え方が身についているか等を見取ります。

「主体的に学習に取り組む態度」

・毎時間授業の終わりに作成するスライドや、授業中の制作に取り組む態度、知識や技能を身に付けるための取り組みを評価します。毎時間の積み重ねが大切になるので、集中して取り組みましょう。

「その他」

・分からないことがあれば、いつでも積極的に質問してください。ひとりでは難しい課題があればアドバイスを聞いたり、手助けを求めたりすることも大切です。わからない・できないままという事がないようにしましょう。

・3年間を通して、自分なりの視点をもつこと、「美」を感じ取り味わう心を育てていきましょう。

第3学年 保健体育科 年間指導計画

担当	森田・鈴木	教科 目標	(1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
教科書 副教材、用具		中学保健体育（学研） 図解中学体育（暁教育図書）	
月	単元名 教材名	単元のねらい 主な学習内容	主な評価項目
4 5 6	体づくり運動	・体ほぐしの運動	《知識・技能》 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、話し合いに参加しようとするなどしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	体育理論 文化としてのスポーツの意義	・文化としてのスポーツの意義	《知識・技能》 文化としてのスポーツの意義について理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) ※技能に係る評価の対象はなし 《思考・判断・表現》 文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 文化としてのスポーツの意義についての学習に積極的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
	陸上競技 短距離走・リレー 走り幅跳び・ハードル走	・50、100m ・バトンパス ・走り幅跳び ・ハードル走	《知識・技能》 技術の名称や行い方、運動観察の方法などについて理解している。短距離走・リレーでは中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡しで次走者のスピードを十分高めることができる。助走→踏切→跳躍→着地を意識して跳躍することができる。ハードルをリズムよく、飛び越えることができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを守り、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	保健 感染症の予防 保健・医療機関や医薬品の有効利用 個人の健康を守る社会の取組	・性感染症とその予防 ・エイズ及び性感染症の予防 ・健康を守る社会の取り組み ・医療機関の利用と医薬品の使用	《知識・技能》 健康な生活と疾病の予防(感染症・性感染症・社会取り組み・医療機関・医薬品)について、理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)

7	水泳	・バタフライ ・クロール	《知識・技能》 水泳の技能の名称や行い方、運動観察の方法などについて理解している。基本的な技を滑らかに安定して行うことができる。 (授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 水泳に自主的に取り組むとともに、ルールやマナーを守ろうとすること、自己の役割を果たそうとすること、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康や安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
9	球技 バレーボール	・ボール操作 ・役割に応じた動き ・連携した動き ・簡易ゲーム	《知識・技能》 ・技術の名称や行い方、運動観察の方法などについて理解している。役割に応じたボールや安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防ができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えたことを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ・自主的に取り組むとともに、作戦などの話し合いに貢献しようとするなど、互いに助け合い教え合おうとすることなどしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
9	器械運動 マット運動	・回転系 ・巧技系	《知識・技能》 マット運動の特性や成り立ち、技能の名称や行い方について理解し、基本的な技と発展技織り交ぜ、自分に見合った技を連続して滑らかに行うことができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
10	球技「ゴール型」 ハンドボール	・ボール操作 ・ボールを持たない動き ・簡易ゲーム	《知識・技能》 ハンドボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ボール操作と空間に走りこむ動きなどの動きができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ハンドボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
11	体づくり運動	・実生活に生かす計画の工夫	《知識・技能》 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査)※技能に係る評価の対象はなし 《思考・判断・表現》 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、話し合いに参加しようとするなどしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
12	保健 ・健康と環境	・環境の変化と適応能力 ・活動に適した環境 ・室内の空気の状態 ・水の役割と飲料水の確保	《知識・技能》 健康と環境(適応能力・至適範囲・飲料水や空気)について、理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 健康と環境(適応能力・至適範囲・飲料水や空気)について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 健康と環境(適応能力・至適範囲・飲料水や空気)についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)

1 2 1	球技「ゴール型」 バスケットボール	・ボール操作 ・ボールを持たない動き ・簡易ゲーム	《知識・技能》 バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ボール操作と空間に走りこむ動きなどの動きができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	体づくり運動	・体の動きを高める運動 ・体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを継続する能力を高めるための運動	《知識・技能》 体づくり運動の意義と行い方、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどしたり、健康に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	球技 サッカー	・ボール操作 ・ボールを持たない動き ・ゲーム	《知識・技能》 サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ボール操作と空間に走りこむ動きなどの動きができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 サッカーに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	2		
	3		
	体育理論	・国際的なスポーツ大会とその役割 ・人々を結び付けるスポーツ	《知識・技能》 文化としてのスポーツの意義について理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) ※技能に係る評価の対象はなし 《思考・判断・表現》 文化としてのスポーツの意義について自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 文化としてのスポーツの意義についての学習に積極的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
3	保健		《知識・技能》 健康な生活と疾病の予防(感染症・性感染症・社会取り組み・医療機関・医薬品)について、理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
	保健 健康と環境	・生活排水の処理 ・ごみの処理 ・環境の汚染と保全	《知識・技能》 健康と環境(生活排水・ごみ処理・環境)について、理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 健康と環境(生活排水・ごみ処理・環境)について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 健康と環境(生活排水・ごみ処理・環境)についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)

※種目の順番や内容は変更となることがあります。

教科における具体的な言語活動

- ・グループ学習を通して運動のポイントの教え合いを行い、個々の技術向上のきっかけとする。
- ・学習カードの利用で、自己の運動課題や到達度を言語化し、学習に見通しや計画性をもつ。

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	①定期テスト「知識」にかかわる範囲の得点。 ②学習カードの記述内容 ※①②より読み取れる知識を評価する。 ③技能の習得度 ※③を単元毎に設定し、評価をする。 ※具体的な実技課題や数値目標、評価の観点などは授業内で説明を行う。	①学習カードやノートに記述内容 ・課題設定（自己能力分析） ・課題解決（練習などの工夫） ・活動の記録 ・自己・相互評価 ・まとめ（考察） ②定期テスト「思考・判断・表現」にかかわる範囲の得点	① 学習カードやノートの記述内容 ・自らの学習状況の把握、進め方、調整 ・振り返り、感想 ② 粘り強い取り組み ③ 授業中の発言内容 ④ 健康・安全への取り組み （集合・整列・準備運動の状況等） ※上記の授業の取り組み方を主に観察・記録し評価する。
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

知識・技能

- ① 授業中の説明をよく聞くとともに、知識と技能を結びつけること。
- ② プリント学習では時間内に要点をまとめる力をつける。
- ③ 自分の能力を最大限発揮できるように、練習を行う。
- ④ 難しい種目や技能に対しても、自己の課題を設定し、その目標にむけて積極的に取り組む。

思考・判断・表現

- ① 自己の活動について、丁寧な振り返りを行うとともに書く力をつける。
- ② 課題に対して、仲間同士でアドバイスを積極的に行う。
- ② 課題解決にむけて、工夫した活動を行う。

主体的に学習に取り組む態度

- ① 課題に対し積極的に取り組むことができる。
- ② 遅刻・見学・欠席・忘れものをしないで積極的に参加する。
- ③ 健康・安全に配慮して活動する。
- ④ 準備運動の動きや声出しをしっかりと行う。

※詳細は授業中に説明があります。

第3学年 技術・家庭科 (技術分野) 年間指導計画

担当	高橋 徹	教科 目標	(1)生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2)生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。 (3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
教科書 副教材、用具		新編	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology (東京書籍) オーロラキュート
月	題材名 教材名	題材のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4	デジタル作品 の特徴	○情報の技術 ・デジタル作品の特徴 ・デジタル作品を構成する 表現手段の特徴	<知識・技能> 生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、保守点検の必要性及び、エネルギー変換の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切な製作、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。(定期考査、ワークシート、作品)
5	エネルギー変換 ・オーロラキュー ト製作	○電気機器の保守点検	<思考・判断・表現> 生活上の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているとともに、安全な社会の構築を目指してエネルギー変換の技術の評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート、作品)
6			<主体的に学習に取り組む態度> 安全な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。(ワークシート)
7	情報の技術 フローチャート によるプログラ ミング	○情報の技術 ・プログラムによる計測・制御 ・双方向性のあるコンテンツ	<知識・技能> 生活や社会で利用されている情報の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、情報モラルの必要性及び、情報の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。(定期考査、ワークシート、作品)
10			<思考・判断・表現> 生活上の問題を見いだして、必要な機能をもつコンテンツのプログラムの設計・制作などの課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築を目指して情報の技術の評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート、作品)
11			<主体的に学習に取り組む態度> よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、主体的に取り組んだり、振り返っ
12			
1			
2			

3			て改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。(ワークシート)
---	--	--	---------------------------------------

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	定期考査 ワークシート 作品	定期考査 ワークシート 振り返りシート 作品	ワークシート 振り返りシート
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- 1 授業の取り組み方、実習に対しては安全に積極的に参加しているかどうかを見ます。
- 2 製作品の完成度だけでなく、製作過程を評価します。毎時間の課題を達成できるようにしましょう。
- 3 学習したことを生活に取り入れて、よりよい生活を目指しましょう。
- 4 定期考査や毎時間の授業に取り組む姿勢、振り返りシートの記入状況、ワークシートの記入状況や内容、提出物などを含め、総合的に評価します。

第3学年 技術・家庭科 (家庭分野) 年間指導計画

担当	木原寛子	教科 目標	(1)家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2)家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 (3)自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。	
教科書 副教材、用具		技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生（開隆堂） ワークノート C 消費生活・環境（地域教材社） ワークノート B-2 衣生活・住生活（地域教材社） デジタル平面計画（DDS）		
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4	C消費生活・環境 1 家庭生活と消費	・消費生活のしくみ ・家庭生活における収入と支出	<知識・技能> 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 売買契約のしくみ、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。（定期考査、ワークシート） <思考・判断・表現> 物資・サービスの購入、自立した消費者としての消費行動について問題を見出し課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。（定期考査、ワークシート） <主体的に取り組む態度> よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。（ワークシート）	
5	2 購入・支払いと生活情報	・いろいろな購入方法 ・購入前に知っておくこと—売買契約—		
6		・いろいろな支払い方法 ・情報を活用した上手な購入		
7	3 消費者被害と消費者の自立	・なくなる消費者被害 ・消費者を支えるもの ・消費者の権利と責任		
9	4 持続可能な社会	・消費行動が社会に与える影響 ・消費行動が環境に与える影響 ・世界の国々と連帯した持続可能な生活の創造へ		
10	B衣食住の生活 (住生活) 1 住まいの働きと心地よさ	・住まいのはたらき ・住まいの空間	<知識・技能> 家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解	
11	2 安全な住まいで安全な暮	・家庭内事故への備え ・災害への備え		

12	らし 3 持続可能な住生活	・デジタル平面計画の製作 ・持続可能な住生活をめざして	している。(定期考査、ワークシート) <思考・判断・表現> 家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート) <主体的に取り組む態度> 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(ワークシート)
1	A家族・家庭生活	・子どもの成長と地域	
2	4 家族・家庭や地域との関わり	・家庭生活と地域での活動 ・多様な人々が暮らす地域 ・地域に暮らす高齢者	<知識・技能> 家族のお互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。(定期考査、ワークシート)
3	学習のまとめ		<思考・判断・表現> 家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察した事を論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート) <主体的に取り組む態度> 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践をしようとしている。(ワークシート)

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・ 定期考査 ・ 作品 ・ ワークノート、ワークシートの記入状況 ・ 授業の取り組みの様子	・ 定期考査 ・ 作品 ・ ワークノート、ワークシートの記入状況 ・ 授業の取り組みの様子	・ 授業の取り組みの様子 ・ ワークノート、ワークシートの記入状況
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- 1 授業中の取り組み方、実習に対しては安全に積極的に参加しているかどうかを見ます。
- 2 完成した時の評価だけでなく、過程を評価します。毎時間の課題を達成できるようにしましょう。そして課題の提出日を守りましょう。
- 3 実技教科では分かっているだけでは半分です。学習したことを生活に取り入れて、よりよい生活を目指してください。
- 4 年間3回実施される定期考査だけで評価をするのではなく、毎時間の授業に取り組む姿勢、ワークシートやノートの記入状況、提出物などを含め、総合的に評価します。

第3学年 英語科 年間指導計画

担当	瀧本 上水	教科 目標	外国語におけるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を図る。	
教科書 副教材、用具		NEW CROWN ENGLISH SERIES 3 (三省堂) エイゴラボ (正進社)、Talk & Talk (正進社)、学習用端末		
月	単元 (題材) 名 教材名	単元 (題材) のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4 月 5 月	Lesson 1 Stand by Me	現在完了進行形を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。また、それらを話したり,正確に書いたりする。	【知識・技能】 現在完了進行形の肯定文、疑問文、否定文を理解し、それらを活用して、ずっと続けている習い事や部活動、ずっと大切に使い続けているものについて、話したり、書いたりする技能を身につけている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【思考・判断・表現】 アメリカの音楽雑誌の記事を要約するために、2 つの曲 (“Stand by Me”と“True Colors”) について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 アメリカの音楽雑誌の記事を要約するために、2 つの曲 (“Stand by Me”と“True Colors”) について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。(授業観察・振り返りシート)	
6 月	Lesson 2 Languages in India	受け身形(by の文)の肯定文、疑問文、否定文を理解し、インドの言語や文化についての英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。また受け身形を含む英文を即興で話したり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 受け身形 (by の文) の肯定文、疑問文、否定文を理解し、それらを活用して、日常的に使われているものについて書かれた英文を聞いたり読んだりする技能を身につけている。また、好きな本や歌について自分の考えについて即興で話したり、伝え合って書いたりする技能を身につけている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【思考・判断・表現】 インドで使われている一部の言語の特徴をまとめるために、ヒンディー語とウルドゥー語と英語について書かれたコラムを読んで、概要を捉えている。(定期テスト・パフォーマンステスト)	

			【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)
7 月	Lesson 3 The Story of Sadako	後置修飾（動詞の-ing 形）（過去分詞）を理解し、佐々木禎子さんについて書かれた物語を聞いたり読んで、概要を捉える。また後置修飾（動詞の-ing 形）（過去分詞）を含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 後置修飾（動詞の-ing 形）（過去分詞）を理解し、理解し、それらを活用して、建物や人物について書かれた英文を聞いたり読んだりする技能を身につけている。また、与えられたテーマについて、生産国や用途などを即興で考えて話したり書いたりする技能を身につけている。 (定期テスト・パフォーマンステスト) 【思考・判断・表現】 物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)
9 月	Lesson 4 The World's Manga and Anime	関係代名詞 that, which (主格)、who, that (主格)を理解し、世界に広がった漫画やアニメについて書かれた英文を聞いたり読んだりして、概要を捉える。また、関係代名詞 that, which (主格)、who, that (主格)を含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 関係代名詞 that, which (主格)、who, that (主格)を理解し、それらを活用してものの特徴や有名人などについて書かれた英文を聞いたり読んだりする技能を身につけている。また、ものの特徴や職業などについて話したり書いたりする技能を身につけている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【思考・判断・表現】 日本の漫画やアニメの海外進出について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 (定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)

10月	Lesson 5 I Have a Dream	関係代名詞 that, which (目的格)、後置修飾 (名詞を修飾する文) を理解し、キング牧師について書かれた英文を聞いたり、読んだりして、概要を捉える。また、関係代名詞 that, which (目的格)、後置修飾 (名詞を修飾する文) を含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする	【知識・技能】 関係代名詞 that, which (目的格)、後置修飾 (名詞を修飾する文) を理解し、それらを活用しておすすめの場所や施設などについて書かれた英文を聞いたり読んだりする技能を身につけている。また、自分の考えや気持ちを即興で話したり書いたりする技能を身につけている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【思考・判断・表現】 物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、キング牧師について書かれた物語を読んで、概要を捉えている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)
11月 12月	Lesson6 Imagine to Act	仮定法過去 (if) ,仮定法過去 (I wish ...) を理解し陸の書いた空想について書かれたスピーチ原稿を聞いたり、読んだりして、概要を捉える。また、仮定法過去 (if) ,仮定法過去 (I wish ...) を含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 仮定法過去 (if) ,仮定法過去 (I wish ...) を理解し、それらを活用してタイムマシンがあったらしたいことや、将来の夢や実現したいことについて書かれた英文を聞いたり読んだりする技能を身につけている。また、自分なら何がしたいかなど、自分の考えを即興で話したり書いたりする技能を身につけている。 (定期テスト・パフォーマンステスト) 【思考・判断・表現】 スピーチを通して陸が伝えたいメッセージとその根拠や例をまとめるために、想像することの大切さについて書かれた原稿を読んで、要点を捉えている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)

1 月	Lesson 7 For Our Future	間接疑問,<help + A + 動詞の原形>を理解し、外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた記事を聞いたり、読んだりして、概要を捉える。また間接疑問,<help + A + 動詞の原形>を含む英文を即興で伝えたり、正確に書いたりする	【知識・技能】 間接疑問,<help + A + 動詞の原形>を理解し、それらを活用して外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた英文を聞いたり読んだりする技能を身につけている。 また、中学生活で思い出に残ったできごとなどについて、事実や自分の気持ちを即興で話したり書いたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 記事から読み取ったことを文章にまとめるために、外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。(定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)
2 月	Get Plus 3 Reading for Fun 2	want + A + to ...の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。バイオミメティクスについて書かれた記事を聞いたり、読んだりして概要を捉える。 3年間の総復習	【知識・技能】 want + A + to ...の意味や働きを理解し、それらを活用し英文を読んだり聞いたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 記事から読み取ったことを文章にまとめるために、バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要約を捉えている。 (定期テスト・パフォーマンステスト) 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 言語活動への取り組みに関して見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を自覚的に捉えている。(授業観察・振り返りシート)

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・ 定期考査 ・ パフォーマンステスト ・ 単元テスト ・ 授業やワークシート等への取り組み状況	・ 定期考査 ・ パフォーマンステスト ・ 単元テスト ・ 授業やワークシート等への取り組み状況 ・ 作品	・ パフォーマンステストの様子から、粘り強く活動に取り組む様子を評価する。 ・ 授業観察（コミュニケーション活動に粘り強く取り組む態度を評価する。） ・ 振り返りシート（自らの学習を振り返り、自己調整をしている様子を評価する。）
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- ・ 英語の文を作る決まりや表現を知識として身に付けるだけではなく、それを読む、聞く、書く、話す（発表）、話す（やりとり）という場面で実際に使えるようにすることが大切です。また、目的、場面、状況を意識した実際のコミュニケーションの場で活用できるように学習をしましょう。
- ・ 英語に触れる機会を多く作ることも大切です。ラジオ講座やテレビの英語学習番組、英字新聞に触れるなど、英語のインプットを増やしていきましょう。
- ・ 自分で辞書を活用するなど、主体的に英語学習に取り組むようにしましょう。